

「パーム油調達レポート 2025」を公開 ～パーム油のサプライチェーンでの取り組みを加速～

日清オイリオグループ株式会社（社長：久野 貴久）は、パーム油のサステナビリティ向上への取り組みをまとめた「パーム油調達レポート 2025」を発行しました。

（公開URL https://www.nisshin-oillio.com/company/sustainability/common/pdf/Palm_Oil_Sourcing_Report.pdf?v=2）

本レポートでは、2024 年度の初版「持続可能な調達レポート（パーム油）」から内容を大幅に拡充しました。当社グループの事業活動において重要な原料であるパーム油に関して、考え方を説明するとともに、認証油比率向上への取り組みや、CSV 目標・アクションプランの進捗について紹介しています。

当社グループは、植物資源を事業のベースとして、グローバルトップレベルの油脂ソリューション企業を目指しています。今後も、グループ一体となり、持続可能な方法で生産された原料を用い、将来にわたって安定したサプライチェーンの構築に努めます。

【パーム油調達レポート 2025 のポイント】

1. サステナビリティの考え方、事業戦略におけるパーム油の展開についての説明

当社グループは、植物資源を事業のベースとしており、持続可能な方法で生産された原料を用い、将来にわたって安定したサプライチェーンの構築に取り組んでいます。当社グループのサステナビリティの考え方や事業戦略におけるパーム油の展開について、第 2 章でステークホルダーの皆さまにも分かりやすく説明しています。

2. 取り組み内容の更新

生物多様性の保全、サプライチェーン上の温室効果ガス削減、人権尊重などの「社会的品質」を高めることが、当社グループの事業競争力の源泉になると捉えています。これらの取り組みについて、第 3 章・第 4 章で詳しく紹介しています。

3. 指標と目標、実績をまとめて掲載

当社グループの活動をよりよくご理解いただくために、第 6 章では、目標 KPI と指標に対する実績と進捗をまとめて表形式で掲載しています。

4. 英語レポートの発行

当社グループのパーム油の原料産地はマレーシアを中心としており、サプライチェーンはグローバルにわたっています。多くのステークホルダーの皆さまに当社グループの取り組みをご理解いただけるよう、本レポートの英語版の公開を 3 月に予定しています。

【ご参考】

当社グループのパーム油に関する詳しい取り組みについて

https://www.nisshin-oillio.com/company/sustainability/sustain/palm_action_plan.html